

四日市版コミュニティスクール報告書（令和6年度総括）

四日市市立常磐西小学校
校長 鳥居 純樹

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

- ①学校づくりビジョンや学校評価+子どもたちの様子について協議し、様々な視点からの意見や考えを交流しあいながら、「地域とともにある学校」の推進を図ります。
- ②学習支援、体験学習など、様々な教育活動に保護者や地域の方々との活動を継続・発展させ、「地域とともにつくる学校」の推進を図ります。

2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

(1) 教育活動の実践事例

1年生 昔遊び

地域の方々をむかえ、昔遊びについて教えていただきました。けん玉、竹馬、駒まわし、お手玉、あやとりなど伝統の遊びに夢中になりながら取り組むことができました。



2年生 公園たんけん

自分たちの遊んでいる公園を紹介してからみんなで探検し、それぞれの地区の様子を知ることができました。防災倉庫、遊具、貼り紙など、地域の方が気持ちよく過ごせるための工夫に気づくことができました。



3年生 お店たんけん

社会科の学習の一つとして地域の店の見学をさせていただきました。仕事の様子を見学させていただき、働く人の思いについてのお話も聞かせていただきました。



3年生 万古焼体験

万古陶磁器振興協同組合連合会の方に教えていただき、万古焼のランプシェードの作成に取り組みました。粘土に触りながら形を作り、乾燥・釉薬・焼成のお世話をいただき、完成した作品を届けていただきました。



3年生 諏訪太鼓体験

四日市市の伝統芸能である諏訪太鼓について、浜田こども太鼓の方に教えていただきました。諏訪太鼓の歴史について教えていただいたり、実際に体験したりして、諏訪太鼓の魅力や大切さを感じることができました。



4年生 森林教育

NPO 法人「森林の風」に来校していただき、実際の木に触れ年輪や木の皮や香りについての話を聞き、森の働きを知りました。その後、吉田山では観察路の整備を行うなどの整備作業を行いました。



4年生 防災教室

常磐地区防災協議会の方にお世話になりました。地域の防災活動の紹介、防災倉庫備品の学習、毛布を使った簡易担架体験、新聞スリッパづくりのブースに分かれて学習しました。アルファ米も地域からいただき、実際に少しずつ食べることができ、災害時に水だけで食べられることを知りました。常磐地区での過去の災害や、直下の活断層の話、防災倉庫備品を体育館に広げて、体育館が避難所になることなど、災害への備えの必要性をより実感する機会となりました。



6年生 吉田山整備活動

NPO法人「森林の風」に指導していただきながら、吉田山の整備を進めました。木の役割や森の大切さについてお話を聞いた後、実際に吉田山に入り、観察路の整備を行うなどの整備作業を行いました。常磐西小学校自慢の吉田山をみんなが安全に使えるように自分たちができることは何か考えることができました。



吉田山整備事業完成式典

教育活動に活用している学校林「吉田山」の整備を行いました。国土緑化推進機構からの助成金を利用して、いつもお世話になっている NPO 法人「森林の風」の協力を得て、4年生と6年生が整備のお手伝いをしました。2月19日（水）に三重県

緑化推進協会の方、ローソンの方、森林の風の方、コミュニティスクール委員の方を来賓に迎え、『吉田山整備完成式典』を行いました。吉田山委員会の子どもたちが司会運営を行い、整備の説明、〇×クイズ、植樹、看板のお披露目を行いました。来賓の方からは、「すべてを子どもたちが運営しているのはすごいですね」「聞く態度もしっかりしていてよかった」とお褒めの言葉をいただきました。



図書ボランティアの活用

年間を通して、図書ボランティアの方による季節や行事等に関連した掲示、図書コーナーの設置、また週に1度の朝の読み聞かせや、大型絵本の読み聞かせも行っていました。これらの活動を通して子どもたちの本に親しむ機会を増やすことができました。



(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

保護者や地域の各種団体等と連携し、学校教育活動を展開することができました。さらに外部講師による体験活動では、その方の思いや願いにも触れることができ、より学習内容を深めることができました。

特に1年生では、昔遊び体験を通して地域の方との楽しい交流の時間にもなり、より一層地域とのかかわりを深めることができました。地域の方からも「こういった体験で、子どもたちが喜んでくれること、子どもたちの笑顔を見れることがうれしい」との意見をいただきました。一方、「自分のことを見てくれる大人の人に、近くにいってもらえる安心感」を子どもたちは感じ取ることができました。

委員の皆さんには、子どもたちの様子を参観いただき、子どもたちが前向きに学習を進めている様子を評価していただきました。

3 今後に向けて

コミュニティスクール運営協議会の際には、学校づくりビジョンの取組や学校評価の結果について説明させていただいたり、子どもたちの活動の様子を参観していただいたりすることで、教育活動についての理解を図ることができました。これからも学習支援をはじめ、様々な教育活動に保護者や地域の方々との活動を継続・発展させ、「地域とともにつくる学校」を目指していきます。

令和6年度四日市版コミュニティスクール活動報告

四日市市立常磐西小学校

委員長 後藤 達人

校長 鳥居 純樹

月	協議会の開催	活 動 内 容
4		
5	第1回協議会	・令和6年度学校づくりビジョンの承認 ・運営委員委嘱状交付 ・年間活動計画と活動方針の決定 ・児童の情報交換（授業参観）
6	第2回協議会	・1学期の取り組みについて ・児童の情報交換 ・今後の活動について ・森林教育（6年）
7		・公園たんけん（2年） ・万古焼体験（3年）
8		
9		・お店見学（3年）
10	第3回協議会	・授業や休み時間の児童の様子について ・とき西っ子運動会練習の様子
11	第4回協議会	・児童の情報交換 ・来年度の方向性 （令和7年度の学校づくりビジョンについて） ・音楽会リハーサル見学 ・防災教室（4年）
12		・活動内容検討 ・森林教育、吉田山整備作業（4年） ・吉田山整備作業（6年）
1		・昔遊び（1年） ・琴教室（4年） ・諏訪太鼓教室（3年）
2	第5回協議会	・吉田山整備事業完成式典 ・学校評価の結果 ・学校関係者評価
3		